

ご意見の概要と意見に対する考え方

1 通のパブリックコメントに複数事項に関する意見があるものについては、複数意見として計上しています。

※ 1) 「富山市内警察署再編計画（案）」については、「再編計画（案）」と記述いたします。

2) ○○警察署は、○○署と記述いたします。

件数	7件
ご意見の概要	意見に対する考え方
○ 警察事象の増大により、警察署の管轄を変更し、適正配置することは致し方ないが、人口集中地区では、管轄を分割し、新設の方法もあると思う。	富山市内4警察署を中規模警察署以上の3警察署体制とすることにより、治安を維持するための体制と施設を整備することができます。 再編により構築した組織体制を骨格としながら、今後の治安情勢の変化に的確に対応できる治安基盤を作り、県民の安全・安心を長期的視点からしっかりと確保したいと考えています。
○ 警察署の統廃合には反対。逆に、少ない警察官定員の中であるが、警察署を新設するくらいの再編計画であるべき。	
○ (仮称)富山北署、(仮称)富山南署の管轄面積が拡大することに伴いレスポンスタイムが著しく増加することのないよう、交番の位置も変更が必要である。	再編計画(案)では、交番の位置や管轄区域は変更しないこととしています。 交番のあり方については、今後とも、人口・世帯数、事件・事故の発生状況等の治安情勢の変化を踏まえながら検討していく必要があると考えています。
○ 北署とか南署とかだけでなく、現在の交番の管轄区域の見直しも同時に行った方がよいと思う。	
○ 管轄の広域化に伴い交通事故処理件数が増大し、交通課員だけで処理しきれなくなることが予想される。対策として、警部交番を「拠点交番」とし、交通事故処理ができるよう規定改正するべき。	現富山北署及び現富山南署の庁舎は、富山市北部地区及び同市南部地区の安全・安心を守るための治安拠点として、警部を長とする幹部交番とし、パトロール活動を強化するなど、迅速な事件・事故対応に努めていきます。 現在も、交番勤務の警察官は、交通物件事故処理や交通犯罪の初動捜査に従事しています。
○ 再編計画(案)では、山室小学校区は、(仮称)富山南署の管轄になっているが、(仮称)富山北署の管轄の方がよい。	(仮称)富山北署及び(仮称)富山南署の管轄区域は、効率的・効果的な警察活動の推進及び住民の利便性等の観点から、主要地方道富山・小杉線及び同富山・立山・魚津線を軸に、小学校区等を考慮して分割したものであり、ご理解下さい。

ご意見の概要	意見に対する考え方
<p>○ 再編に当たっては、空き交番対策、交通事故処理対策、初動捜査対策に特段の配慮をお願いしたい。</p>	<p>再編により、富山市内の警察署の初動対応力、夜間警備力等の強化を図ることができます。</p> <p>再編により構築した組織体制を骨格としながら、今後の治安情勢の変化に的確に対応できる治安基盤を作り、県民の安全・安心を長期的視点からしっかりと確保したいと考えています。</p>